

中間市教育委員会

臨時教育委員会会議録

(平成30年2月)

- 1 日 時 平成31年2月12日(火) 14時00分
- 2 場 所 市庁舎 本館 第一委員会室
- 3 出席委員 河本委員 衛藤委員 齊田委員 佐野委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局出席者 片平教育長 田中教育部長
松永学校教育課長 村上教育施設課長
小野学校指導課長 大内生涯学習課長
池田学校教育課長補佐 田口学校指導課長補佐
友廣生涯学習課長補佐 山本学校教育課総務係長
- 6 傍聴人 2人
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

臨時教育委員会議事日程

平成31年2月12日（火）14時00分

1 決議事項

第2号議案 平成31年度中間市一般会計補正予算要求について

[開会時刻：14時00分]

田中教育部長	定刻となりましたので平成31年2月臨時教育委員会を開催いたします。片平教育長よろしくお願いたします。
片平教育長	それでは平成31年2月臨時教育委員会を開始いたします。本日の議決事項でございますが、平成31年度中間市一般会計当初予算要求についてでございます。それでは担当課が説明をします。学校教育課から願いたします。
松永学校教育課長	<p>第2号議案平成31年度中間市一般会計当初予算要求につきまして、平成31年2月26日に開催されます3月の定例市議会に、平成31年度中間市一般会計当初予算を提案するにあたりまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、その予算要求の内容につきまして委員会の議決を求めるものでございます。</p> <p>学校教育課が所管する当初予算の主な内容をご説明いたします。歳入からご説明します。14款2項4目教育費国庫補助金です。私立幼稚園就園奨励費補助金です。予算額1,971万8千円、これは私立幼稚園に通っている園児の保護者に対する中間市からの補助金に応じた国の補助金です。対象者447名分を見込んでおります。昨年より対象者数が40名程減少すると見込んでおりますが、非課税世帯の増加により補助金の額は増加しております。</p> <p>次に、新規事業として、医療的ケアが必要な児童のために看護師資格を持った方2名を中間北小学校の特別支援教育支援員として教室に配置する予定としております。国からの補助金として、95万7千円を予定しております。以上により、学校教育課全体の歳入予算額は2,442万8千円であります。</p> <p>次に歳出です。主なものをご説明いたします。10款1項2目就学就園事業に要する経費19節負担金補助及び交付金、予算額7,411万4千円。そのうち主な内容は私立幼稚園就園奨励費補助金、予算額7,355万6千円。これは私立幼稚園に通っている園児の保護者に対する補助金です。対象者は447名分を見込んでおります。予算額を対象者数で割った一人当たりの平均支給額は約16万4千円となります。</p> <p>10款2項1目小学校管理運営に要する経費、予算額1億3,943万円です。主な内容は小学校の事務室や図書室、少人数学級の教員など23名分の人件費として、5,880万4千円。小学校6校分の光熱水費とし</p>

て、4,205万3千円などです。同じく要保護及び準要保護に要する経費、予算額4,089万5千円。これは経済的な理由により学費の支出が困難な世帯に対し、学校給食費や学用品費などを助成する就学援助制度の支出金であります。対象者は583名を見込んでおります。小学生全体の約30%、一人当たり約7万円の支給となります。なお国庫補助金収入が6万4千円になりますので、中間市単独の財政負担額は4,083万1千円になります。

10款2項3目学校給食運営に要する経費、予算額8,371万6千円です。そのうち主なものは、13節委託料8,251万6千円。これは小中学校8校の学校給食にかかる民間事業に対する委託費8,102万3千円であります。なお、中間小学校と中間西小学校は直営で給食を実施しております。

10款3項1目中学校管理運営に要する経費、予算額7,035万7千円。主な内容は中学校の事務室や図書室職員、講師など15名分の人件費として2,344万3千円。中学校4校分の光熱水費1,856万円。中学校パソコン教室のパソコンのリース料1,059万円などです。同じく2目要保護及び準要保護に要する経費、予算額3,867万6千円。これは経済的な理由により学費の支出が困難な世帯に対し、学校給食費や学用品費などを助成する就学援助制度の支出金であります。対象者は324名を見込んでおります。中学生全体の約35%、一人当たり約12万円の支給となります。なお、国庫補助金収入が20万1千円でありますので、中間市単独の財政負担額は3,847万5千円となります。以上により学校教育課全体の歳出予算額は5億3,455万5千円となり、中間市全体の予算総額の約2.9%の歳出予算額となっております。

片平教育長

ただいま学校教育課所管分の予算説明がございましたが、これについてご質問等ございませんでしょうか。

衛藤委員

いくつか質問いたしますので、お願いいたします。まず、総額約5億円で、2.9%と言われましたが、昨年度と比べると総額での増減はどうなっているのでしょうか。

県の補助金ですが、被災生徒就学支援補助金ということで、中学校はありますが、小学校はありませんので、対象がないのでしょうか。

教育委員会費の分で、教育委員に関する旅費の分ですが、本年度と昨年度と比べれば19万6千円の減額となっておりますが、来年度の積算基準はどのように積算されたのか、内訳をお尋ねします。

次に教育委員会事務に要する経費で、賃金が519万2千円の減になっています。これは3名と書いていますが、それだけ減ることによって、教育委員会の事務上に支障がくることはないのかということで、それについての説明をお願いしたいと思います。

10款の小学校の報酬が昨年度から比べると591万9千円の減額になっていますが、これはどういうことなのかということをお尋ねしたいと思います。

それから、小学校費と中学校費をみると、小学校費は消耗品費が119万3千円減り、中学校は137万1千円減っていますので、その内容についてお尋ねします。

1目18節備品購入費も44万1千円、中学校も20万4千円減っています。小学校の教育は来年度から新学習指導要領のもとで授業が展開されますので、それに伴う必要な備品も必要ではないかと思いますが、それも減っていますので、どのようになっているのでしょうか。教育振興費の消耗品費も、168万8千円減っています。一番大きく減っているのが、保健給食費の、18節備品購入費308万9千円です。中学校管理運営に要する経費で報酬が183万4千円、これも減額になっていますが、嘱託1名と非常勤5名と書いているので、昨年度から1名分減ったのではないかと思いますので、内容を具体的にお尋ねしたいと思います。

13節の委託料、印刷機保守点検委託料は、昨年度から比べたら591万3千円減っています。これはなぜこれ程減るのでしょうか。

学校備品購入費や消耗品費が、昨年度からかなり減っているもので、財政上色々な状況の中で予算の上限があるのは分かりますが、昨年度と本年度の総額の差はいくらかということと、予算配分についてはどうなっているかということについてお尋ねいたします。

松永学校教育
課長

昨年、組織編制で学校教育課の事務と、現在の教育施設課の事務の予算が入れ替わってしまっていて、単純に比較することは難しいのですが、31年度予算は、計上している金額を比較すると、昨年からマイナス2,894万円です。

被災児童の件ですが、今まで小学6年生でいらっしやいまして、31年度は中学1年生に進学されますので、中学校費に計上しまして、小学校は今のところありません。

その他、各項目の詳細につきましては、お時間をいただきたいと思いません。

衛藤委員	はい、わかりました。
片平教育長	それでは続きまして、学校指導課お願いします。
小野学校指導 課長	<p>歳入から説明させていただきます。20款3項3目雑入4節外国語指導助手家賃負担金、予算額9万4千4百円。これは外国語指導助手ALTが、住居にかかる家賃に対して、当該職員が支払う負担金でございます。以上が歳入の説明です。</p> <p>続きまして歳出でございます。10款1項3目指導費、主なものを申し上げますと、教育指導に要する経費、当初予算額1,498万5千円。主な内容といたしまして、スクールソーシャルワーカー2名分の報酬400万円。ゲストティーチャー・スポーツアドバイザー・スポーツエキスパート派遣事業の講師謝金等287万6千円。中間市家庭学習用ノート印刷製本、研究指定委嘱校の消耗品等99万2千円。生徒指導アセスメント、小中学校学力検査委託料の467万円であります。</p> <p>5目外国語指導助手招致事業費、外国語指導助手招致に要する経費、当初予算額1,620万4千円。主な内容としまして、外国語指導助手3名分の報酬が1,141万円。社会保険料が182万1千円。外国語指導助手の住居に関わる家賃が173万8千円であります。以上で学校指導課の当初予算の説明を終わります。</p>
片平教育長	<p>ただいま学校指導課所管分の予算説明がございましたが、これについてご質問等ございませんでしょうか。</p>
衛藤委員	<p>生徒指導アセスメント・学力検査委託料ということで、363万7千円の減額になっていますが、昨年度教育委員会で生徒指導アセスメントについては、何校かについてアンケート調査を依頼しているという説明をされましたが、今年は無いということで減っているのでしょうか。減っている内訳を知りたいです。</p> <p>もう1つは旅費で、昨年度から13万7千円増えていますよね。ということは2名帰国するということですので、交代されるのでしょうか。</p>
小野学校指導 課長	<p>まず委託料について、スクールソーシャルワーカーですが、市費で行っておりますが、昨年度の予算では、委託料に入っています。それが実際運用するにあたって、委託ではなく報酬となっていて、スクールソーシャルワーカーについては、来年度予算では報酬の予算としております。3</p>

0年度は400万円でしたので、マイナス400万円分はスクールソーシャルワーカーの分です。生徒指導アセスメントは、来年度実施する予定にしております。

次にALTの方ですが、ALTは今年2名帰国の予定で、新たに2名入ってきます。

衛藤委員

わかりました

片平教育長

市の学力検査2回のうち1回をやめて、hyper-QU検査を行う費用と、ALTの2名がお辞めになりますので、その費用となっております。

衛藤委員

生徒指導アセスメントは、単年度ごとにある程度の子どものつまずきの原因や、学力が伸びないことが、どういうことかということなど、アンケート調査を含めてされていると思います。ある程度整理されていると思いますので、まとめられたものは無いのでしょうか。

小野学校指導
課長

この生徒指導アセスメントにつきましては、本来不登校、いじめ等学級の満足度を測る検査が主となっております。学力向上のためには、安心して生活できる学級であったり、学校であったり、そういった土台がしっかりしておかないと、学力の方にも結びつきません。教師が子どもたちを見る場合、一面的しか見ていないところもあって、子どもたちの心の中の部分、友だち関係がうまくいっているかどうか、そういったところをしっかりと測り、生徒指導を進めていきたいと考えています。

これをやることによって、自分の学級の子どもたちがどんな状態であるかとか、自分のクラスの子はどのくらい満足しているのかとか、またソーシャルスキルにも活用できるテストになっていますので、生徒指導をやる上では、非常に有効ではないかと考えております。

衛藤委員

今おっしゃっていることはよく分かりますが、例えば1年単位や一定程度の結果等、まとめなどが無いのでしょうか。

小野学校指導
課長

これは年に2回行うようにしています。4月にクラス替えがあって、ある程度クラスで友だちや、集団が固まってくるのが1か月半後ですので、5月の終わりから6月の中旬位に行い、クラスや、子どもたちの状態を見ます。

そして、その後それを学級経営に活かして、12月の中旬位に、クラス

の状態がどんな風が変わっていったかということ測っていくということで、年に2回行うようにしています。

衛藤委員 それがまとめられたものは、ないのでしょうか。

片平教育長 クラスの状態の一覧表等があります。

衛藤委員 特定の学校だけに利用されているということですが、その効果があるのであれば、全校で行う方が良いのではないのでしょうか。

片平教育長 新年度は全校で実施します。

小野学校指導
課長 今年度は試しに中間小学校で5年生と6年生に1回行いました。来年度はそれを受けて、全校一斉に行っていこうと思っております。

衛藤委員 教育効果があり、教育に対するプラス面があるということであれば、もっと色々なところで使う方が良いと思います。まとめられたものはないですかとお尋ねしました。今ではなく、後からが良いのですので、よろしくをお願いします。

小野学校指導
課長 改めてご回答いたします。

片平教育長 それでは続きまして教育施設課、よろしくをお願いします。

村上教育施設
課長 教育施設課の歳入でございます。主なものとしましては、14款2項4目3節の中学校費補助金に、学校施設環境改善交付金5,324万1千円を計上しております。これは学校トイレの洋式化改修事業3カ年計画の最終年となり、すでに小学校6校が整備済みで残る中学校4校のトイレ改善工事分となります。この国庫補助金の補助率は事業費の3分の1となっております。なお、先日3月補正予算の説明で申し上げましたとおり、国の30年度補正予算への申請を行っているところでございまして、国の採択を待っているところでございますが、それを受けることができた場合は30年度補正予算を31年度に繰り越して実施いたしますが、30年度補正ではなく国の31年度当初予算での採択という可能性もありうることから、3月補正予算と並行して31年度予算にも併行して計上するものでござ

ざいます。

歳出についてご説明申し上げます。10款1項2目事務局費に126万3千円を計上しております。主なものといたしましては、11節需用費64万4千円のうちの燃料費46万4千円、また、修繕料15万2千円、12節の役務費の12万4千円、これらは施設管理係が使用している車両2台と、軽トラック1台、計3台分の経費でございます。19節の負担金補助及び交付金46万1千円は、上底井野地区に公共下水道が整備されたことから、教育委員会が管理しております、御座ノ瀬山について、公共下水道事業の受益者負担金が賦課されるものでございます。

10款2項1目学校管理費2,843万5千円を計上しております。小学校6校の管理運営に要する経費でございます。主なものとして11節需用費のうち、修繕料975万8千円は校舎等学校施設の設備修繕の経費でございます。

また、12節役務費の手数料41万円のうち、増加分の17万6千円はPCB処分料で、北小学校の受変電設備更新工事の工事請負費の方で出てまいりますが、その際に従来 of 機材に含まれる有害化学物質のPCBを処分する費用でございます。

13節委託料1,004万1千円は、消防設備保守点検や電気工作物保守管理、草刈、貯水槽清掃、また夜間・休日の学校管理などを委託するための費用でございます。

続いて、15節工事請負費624万3千円の主なものは、老朽化が激しい高圧受変電設備、通常キュービクルとも称しておりますが、順次更新していく工事費でございます。北小学校実施分となっております。なお、30年度から1億1,100万円の減額となっておりますのは、前年度に小学校3校のトイレ改修工事費を1億1,600万円計上していたためでございます。これは今年度すでに減額補正しておりますので、差額として残っております。

16節原材料費152万9千円は施設補修を行う部材を購入するための材料費でございます。

次に10款3項1目に1億7,967万4千円を計上しております。中学校の管理運営に要する経費でございます。主なものとして、11節需用費のうち修繕料576万6千円は校舎等の設備修繕の経費、また12節役務費の手数料36万2千円は、南中学校の受変電設備更新工事に伴うPCB処分料17万6千円が含まれます。

13節委託料742万9千円は、各種消防設備や電気工作物、草刈等の学校管理委託費用でございます。

次に15節工事請負費1億6,435万3千円につきましては、歳入で申しあげました中学校4校のトイレ改修工事費1億5,814万7千円と、高圧受変電設備更新工事で、南中学校実施分590万6千円が主なものでございます。

16節原材料費121万2千円は中学校の施設整備の際の部材購入費でございます。以上が教育施設課所管分のご説明でございます。

片平教育長

はい、ただいま教育施設課からご説明ございましたが、これにつきまして質問等ございませんでしょうか。

衛藤委員

今の課長の説明をお聞きしたら、修繕料と原材料費というのは非常に関係性が深いとお聞きしましたが、小学校も中学校も修繕料は増額されていますが、どちらも原材料費は減額されていますよね。修繕にともなう原材料は当然必要だと思いますが、原材料費は少なくなって、修繕料は多くなる理由が良く分かりません。例えば学校訪問に行ったときに、背面黒板の下に子どものランドセル置き場がありますが、それが破損していましたが、綺麗に修繕されている学校がありましたよね。あのような修繕に修繕料及び原材料費がかかるのでしょうか。なぜ修繕料が増えて原材料費が減っているのか理由をお尋ねします。

村上教育施設課長

修繕料につきましては、業者委託の修繕料というのが主なものになります。原材料費を使った修繕というのは職員が行う修繕ですので、これは修繕料としては計上されないものになります。軽微な修繕については施設係の職員が原材料費を使って修繕を行う。大きな修繕については事業者に行ってもらいます。

衛藤委員

わかりました。

片平教育長

それでは生涯学習課になります。大内生涯学習課長お願いします。

大内生涯学習課長

ご説明いたします。平成31年度一般会計当初予算査定内訳書、生涯学習課所管分についてご説明いたします。歳入の主なものをご説明いたします。13款使用料及び手数料1項5目1節社会教育使用料394万6千円。これは中央公民館使用料収入195万円、働く婦人の家使用料収入79万8千円、学校体育施設使用料収入119万8千円でございます。次に2節店舗使用料、ハーモニーホール店舗使用料収入62万2千円でございます。

ます。次に3節行政財産使用料収入100万3千円、これは自動販売機設置使用料収入が11万1千円、中央公民館アンテナ設置使用料収入が88万1千円、電柱等設置使用料収入が1万1千円でございます。

15款県支出金2項5目1節社会教育費補助金526万9千円、主なものとしましては、地域活動指導員設置事業補助金272万円、これは非常勤職員2名分でございます。放課後子ども教室事業補助金110万7千円、これはなかまっ子放課後イングリッシュスクール事業の講師謝金などに対する補助金でございます。文化財保護事業補助金139万8千円、これは県指定史跡垣生羅漢百穴保存整備事業補助金でございます。

次に、20款諸収入3項3目5節施設雑収入57万7千円、主なものとして自動販売機電気料7万8千円、まちづくり支援自動販売機手数料48万7千円でございます。次に6節売払収入12万5千円、主なものとして読書通帳売払収入10万円でございます。次に9節雑入1,033万1千円、主なものとしてなかまスポーツフェスタ助成金65万7千円、当事業に対しますt o t oからのスポーツ振興くじ助成金でございます。中間仰木彬記念球場横市民トイレ改修助成金967万4千円、これはトイレ設置後20年が経過し老朽化が進み、またユニバーサルデザインに基づいた誰もが利用しやすいトイレへの改修を行うもので、t o t oからのスポーツ振興くじ助成金でございます。

次に歳出でございます。10款4項1目社会教育総務費として、1億3,971万1千円を計上しております。まず社会教育指導に要する経費といたしまして、主なものとして12節役務費81万9千円、これはハーモニーホールと生涯学習センターの建物総合損害共済保険料等でございます。19節負担金補助及び交付金190万9千円で、市内各社会教育団体等に対する補助金でございます。

次にふるさとづくり事業に要する経費としまして、19節負担金補助及び交付金10万円は、まちづくり人材育成事業補助金でございます。

次に人権教育指導に要する経費として、主なものとして8節報償費268万6千円、これは社会参加促進支援事業講師謝礼金等でございます。11節需用費、光熱水費22万1千円、これは集会所電気代、上下水道料でございます。

13節委託料19万6千円、これは子ども会送迎業務委託料等でございます。

次に放課後対策に要する経費として、主なものとしては13節委託料811万2千円はなかまっ子放課後イングリッシュスクール事業委託料でございます。19節負担金補助及び交付金89万7千円でございます。こ

れはなかまっ子チャレンジ英検補助金でございます。

次に中間市文化振興財団運営に要する経費の主なものとしましては、11節需用費、修繕料、市民会館修繕料として578万2千円を計上しております。13節委託料9,960万円、これは文化振興財団施設管理委託料でございます。

次に市民文化事業に要する経費として、19節負担金補助及び交付金25万円。これはふるさと遠賀川鯉のぼり祭補助金でございます。

次に資料館及び文化財調査保存に要する経費でございます。主なものとしましては、11節需用費消耗品費9万円で、歴史民俗資料館展示用消耗品費でございます。

13節委託料296万9千円で、県指定史跡垣生羅漢百穴保存整備事業委託料等279万8千円でございます。14節使用料及び賃借料10万円。これは試掘調査、バックホー借り上げ料でございます。

次に中間市生涯学習センター運営に要する経費としまして、11節需用費、修繕料としまして150万円でございます。経年劣化、老朽化により、クロスの裂け目、しみ、汚れによるクロス張替を行うものでございます。

13節委託料1,342万4千円、生涯学習センター施設管理委託料でございます。

10款4項2目公民館費、中央公民館管理運営に要する経費として主なものは、8節報償費250万5千円、これは各種講座の講師謝金及び成人式の記念品代でございます。11節需用費496万4千円、主なものとしましては、消耗品費57万6千円、これは各種講座用及び中央公民館保全用消耗品費でございます。光熱水費376万1千円、これは電気代、上下水道料でございます。13節委託料842万円、清掃委託料560万円等でございます。

14節使用料及び賃借料163万9千円、これは公用車リース料と、会場使用料等でございます。

次に19節負担金補助及び交付金25万9千円でございます。これは地区老人大学補助金でございます。

10款4項3目働く婦人の家費、働く婦人の家管理運営に要する経費として、682万5千円を計上いたしております。主なものとしましては、11節需用費287万3千円で、内訳としまして光熱水費219万5千円で、施設運営にかかる電気代、水道料でございます。13節委託料366万2千円で、施設管理運営に伴う清掃業務委託料等でございます。

10款4項4目図書館費、図書館管理運営に要する経費として、5,0

94万9千円を計上いたしております。主なものとしましては、13節委託料4,683万4千円で、内訳として市民図書館施設管理委託料4,672万9千円、樹木剪定委託料10万5千円でございます。

14節使用料及び賃借料206万7千円、これは図書館システム機器導入リース料、読書通帳機連携ライセンス利用料でございます。

10款5項1目社会体育総務費、社会体育に要する経費として8,211万3千円を計上いたしております。主なものとしましては、11節需用費、修繕料124万2千円、これは市営球場高圧気中開閉器取替修繕など、突発的な修繕の費用でございます。

13節委託料4,652万1千円で、主なものとしましては、社会体育施設指定管理委託料4,278万5千円、体育業務委託料として228万6千円等でございます。

15節工事請負費2,363万2千円でございます。これは市営球場横市民トイレ改修工事1,854万6千円、市営球場ブロック塀改修工事508万6千円でございます。市営球場トイレの現況は、トイレの出入り口は駐車場側を向いており、球場内から入ることができません。トイレは駐車場から1m程高い位置に設置されていて、右側に階段、左側にスロープがあります。身障者、車いすの方は、球場の出入り口から出て、トイレの左側にあるスロープを歩いてトイレに行くことになります。その間駐車場を通る際、自動車との接触事故が懸念されます。また、駐車場と公園側との歩道との間に10cmほどの段差があり、完全バリアフリーではありません。一般利用者はこちらも、市営球場の出入り口から出て、階段を歩いてトイレに行くことになります。

次に改修後について説明いたします。改修後については、トイレの出入り口は市営球場内を向いており、市営球場内から直接トイレに行くことができ、動線も短縮されます。一般利用者も市営球場内から直接トイレに行くことができ、段差もなく完全バリアフリーになります。

トイレの中についてです。左が女子トイレ、真ん中と右側が男子トイレとなっています。便器の数は男子が6器、女子が3器の合計9器です。洋式便器、男子、女子ともに1器ずつしかありません。

改修後の図面になります。改修前とは逆に、男子トイレが左側、女子トイレが右側のレイアウトとなっております。トイレの出入り口は市営球場側、下側となっております。便器の数は男子6器、女子3器合計9器で、改修前と同数です。バリアフリー化ということで、和式便器から洋式便器に変更しております。車いすの方は、改修前のトイレでは中で転回できませんでしたが、転回するのに1.5mスペースが必要で、改修後は可能と

なっております。トイレの出入口まで高齢者、身体の不自由な方のために手すりとスロープを設置することで、バリアフリー化を行います。

次に中間仰木彬記念球場ブロック塀現況の写真のタイトルの資料をご覧ください。バックスタンド裏、道路沿いになりますけど、及びレフト側までが、ブロック塀の設置位置となります。バックスタンドからレフトスタンドにかけて、高さ1.8mから2mのブロック塀が敷地境界付近に設置されています。

当該ブロック塀にはひかえ壁が設置されているものの、建築基準法に基づく3.4m間隔で設置されていないため、今回基準を満たすブロック塀への改修を行い、耐震化を図るものでございます。工事の内容としましては、レフトスタンド付近のブロック塀の高さが1.8mあり、建築基準法では1.2m以上ブロック塀にはひかえ壁の設置義務がありますが、上部のブロック塀を撤去することで、同法に基づく高さ1.2mにします。また、バックスタンド付近、道路側のブロック塀は約2mの高さがあり、上部ブロックを撤去せず、3.4m間隔でひかえ柱を設置するものでございます。

予算に戻りまして、19節負担金補助及び交付金848万9千円でございます。主なものとしては、市体育協会補助金補助金682万9千円、スポーツ大会出場補助金60万円他でございます。以上で生涯学習課所管分の説明を終了させていただきます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

片平教育長

生涯学習課の予算につきまして説明ございましたが、それにつきましてご質問等ございませんでしょうか。

衛藤委員

報償費は昨年度が27万7千円だったのが、6万5千円になり、21万2千円ほど減っています。これはどうして減ったのでしょうか。

18節備品購入費で昨年度は154万3千円の備品を購入していますが、今年度は0ということで、数字上は何も買わないとなっておりますが、0で良いのでしょうか？

放課後対策に関する経費で、なかま放課後イングリッシュスクール検証委員出席謝礼とあり、イングリッシュスクールの検証については年に2回程やると教育委員会の際に説明がありましたが、委員さんの数は一緒だと思いますが報償費が22万1千円減っています。減っているのに検証が十分行えるのかというのが不安材料です。

その次で、消耗品費が昨年度は18万円あったのが、放課後子ども教室

のものだと思いますが、今年は6万円で1/3になっています。人数、開催される教室の回数は変わらないと思いますが、十分なのでしょうか。

社会教育費の印刷製本費が今年は234万6千円から減っていますが、昨年度の方は不要なのでしょうか。

修繕料ですが、突発的修繕と書いていますが、100万円ほど減額になっています。他の例えば働く婦人の家や図書館、体育館の修繕費はみんな増えていますが、中央公民館だけが減っています。公共施設のあり方検討委員会の資料を見直したら、中央公民館は維持をしていくとなっていますので、必要に応じて修繕をするというのが前提だと思います。そのため突発的修繕費がここだけ減っている理由をお聞きします。

社会教育費の働く婦人の家の分ですが、これも報償費が去年まで13万円だったのが、今年は4万円ということで、講師謝礼が減るということは講座が少なくなるのだと思います。基本的には働く婦人の家がある間は十分活用していくと思いますが、講師謝礼金が減るということは講座が減るということでしょうか。

保健体育費の1節8目報償費、スポーツ審判講習会講師謝礼がありますが、これは去年が23万2千円だったのが、今年は1万4千円ということで、約1/10になっています。これから先スポーツを振興していくということを考えると、講習会や講師等も充実していくということによって、スポーツの振興に寄与するのではないかと思います。これが減っていますので理由をお聞きします。

最後ですが、保健体育費の13節委託料で3,117万円減額されていますが、これは何が減額されたのでしょうか。

大内生涯学習
課長

ただいまのご質問にお答えいたします。10款4項1目報償費に21万2千円の減額となっていますが、あり方検討委員会は31年3月31日をもって終了ということで、あり方検討委員会に参加の委員さんの報酬費が30年度までで、31年度はないということがあります。

続きまして、備品購入費ですが、昨年は30年度地域コミュニティー備品購入ということで、公民館関係の備品関係を購入しましたが、31年度については今のところ申請がありませんので、31年度については0となります。

放課後対策に要する経費ですが、こちら報償費が22万1千円減額になっております。こちらにつきましては、毎年行っておりましたイングリッシュキャンプが31年度は財政事情が厳しいということや、参加する子どもが今年38名だったのですが、一部の子どもだけということもありま

すので、31年度は行わないため、それにとまなう減額になります。

消耗品費についても旅費についても、すべてイングリッシュキャンプに付随するものでございます。

4項1目資料館及び文化財調査保存に要する経費の印刷製本費です。こちらは先日開催されました、仰木魯堂の特別展の印刷製本費になりまして、31年度は魯堂展はありませんので0になります。

公民館費の修繕料ですが、消防の箇所と消防設備点検時の不良個所の修繕、トイレの排水設備の修繕等ありましたが、財政課との協議の上、全額予算計上は厳しいということで40万円ということになりました。

働く婦人の家になりますが、講座が1つ減りまして、そちらの講師謝金ということで減額になっています。

10款5項1目の保健体育関係になります。マイナスのところに関係してくるのですが、日体大との協定を結んでいます、こちらが隔年の事業ということで、旅費、報償費等が減額になっております。協定ですので負担金に関しては毎年払いまして、旅費についても2名行っていたのですが、1名分のみという状況になります。

最後の委託料ですが、体育協会にお願いしています体育業務委託料の減額であったり、今年ありました仰木彬記念中学校野球大会ですが、こちら来年度は中体連にお願いするというので、減額要因になっております。

田中教育部長 今年度は体育文化センター耐震化の実施設計をしたと思いますが、その委託料が来年度無いということも大きいのでは。

大内生涯学習課長 そちらも大きな要因でした。

衛藤委員 3千万円なので、かなり大きいですね。

田中教育部長 本年度は実施設計委託料が2,500万円程度ついていましたので、相当分が減額となりました。

衛藤委員 今お聞きしたら今年度はイングリッシュキャンプがないということですね。それにとまなうて予算減額になっているということですね。イングリッシュキャンプというのは結構子どもたちの希望者も多いし人気もあるのではないですか。

大内生涯学習課長	募集をかけましたところ、40名定員なのですが、30年度は、38名の方に参加していただいたのですが、財政事情も厳しい面もありますので、今回31年度については行わない方向です。
衛藤委員	県から放課後子ども教室事業補助金というのが出ていると思いますが、これにもイングリッシュキャンプは入っているのではないのでしょうか。
大内生涯学習課長	こちらについては、なかまっ子放課後イングリッシュスクール800万円に対して、人件費の分についての10分の10が県からの補助金になっております。
衛藤委員	そうするとイングリッシュキャンプは単独事業だったわけですね。
大内生涯学習課長	そうです。
衛藤委員	修繕料の件については、私はよく中央公民館を使わせてもらいますが、市民の利用者はかなりいると思います。たくさんいるということは、いくら大事に使っても修繕が必要になってくると思いますが、他の施設は修繕の額が増額されて、公民館だけ減額されているというのは、それで良いのかと思います。利用頻度を考えれば、痛みも激しいと思うので、突発的修繕ということで急に必要になるのではないかと思います。その点はいかがでしょう。
大内生涯学習課長	おっしゃられる通り、築32年もたって老朽化もありますので、懸念するところではあります。
衛藤委員	しわ寄せが利用者に行くことを懸念しています。市民サービスを充実するというのであれば、使いやすい施設、あるいは利用者が有効活用できる施設をつくるというのが基本でしょう。中央公民館は非常に利用者も多く、頻度回数も多いから減額はどうかと思います。
大内生涯学習課長	今後とも委員がおっしゃられる通り、財政課と協議し、要望していきたいと思っております。

河本委員

先ほどのイングリッシュキャンプの件ですが、以前、放課後イングリッシュスクールも中止になったことがありましたよね。今回はイングリッシュキャンプの方が中止になるということですが、継続しないと効果が認められないと思います。子どもがキャンプがあると喜んでいて、いけなかった子が、翌年に応募しようと思っても、ないから行けないということになってしまいます。予算の面で仕方ないかもしれませんが、あっちがなかったり、こっちがなかったりというのは振り回されるという感じがするので、できるだけ継続できるような予算の組み方を、協議した上で実施していただきたいと思います。

片平教育長

第2号議案平成31年度中間市一般当初予算要求についてこのような予算要望でいきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

各委員

はい。

片平教育長

それでは2月臨時教育委員会をこれで終わりたいと思います。

[閉会時刻：15時15分]